

中小企業庁「はばたく300社」

代表事業者にテクノア

業務用ソフトウェア開発のテクノア(岐阜市本荘中ノ町)が、中小企業庁の今年の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれた。山崎耕治社長が

代表事業者4社のうちの1社として経済産業省で行われた授与式に出席し、萩生田光一経産相から表彰状を受け取った。

革新的な製品、サービス開発、地域経済活性化などの観点から優れた取り組みを行っている中小企業、小規模事業者を選定する制度。テクノアは生産管理システムを通じた中小製造事業者の経営改革への貢献、既存顧客への手厚いサポートによるブランド確立などが評価された。

テクノアは「選出されたことを励みに、今後もソフトウェア開発、サービス提供を通して日本の産業界に貢献できるよう尽力する」とのコメントを発表した。



萩生田光一経産相から表彰状を受け取った山崎耕治社長(左から2人目)＝経済産業省

県内ではほかに豊桑産業(各務原市)、オンダ製作所(山県市)、岐セン(瑞穂市)、山田商店(加茂郡八百津町)が選ばれた。